

コース名	高度ソフトウェアエンジニアコース		
講座名	情報教育支援士講座		
科目名	情報社会と教育		
必修・選択	必修	単位	2
概要・目的	<p>情報社会の構造と特質の理解に基づいて、情報化がもたらす社会構造の変化、及び情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義する。また、情報社会の諸課題を解決する情報技術と求められる倫理観についても言及する。さらに、情報社会における教育の変化や情報化について教えるとともに、情報教育や情報セキュリティ確保など教育の情報化におけるICT支援の内容や方法についても扱う。キーワード：情報社会、教育の情報化、ICT支援、情報教育</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の情報化の重要性と課題について説明することができる。 ・ICTを活用した効果的な教育方法を提案することができる。 ・情報活用能力を育成する効果的な教育方法を提案することができる。 		
授業方法	講義＋演習	実施形態	遠隔非同期
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業項目で挙げた＜演習＞の評価：60% ・レポート：40% 		
授業項目	1	教育の情報化の重要性と現状	
	2	情報教育支援士・ICT支援員の役割	
	3	指導方法の類型とICT活用の特性・強み	
	4	一斉学習の意義とICT活用	
	5	＜演習＞一斉学習でのICT活用の提案	
	6	個別学習の意義とICT活用	
	7	＜演習＞個別学習でのICT活用の提案	
	8	SAMRモデルと提案したICT活用の再評価	
	9	教育評価と授業改善	
	10	学習者に対する動機づけ・協働学習の意義とICT活用	
	11	アクティブラーニング	
	12	＜演習＞協働学習でのICT活用の提案	
	13	情報活用能力の育成とその課題(1)	
	14	情報活用能力の育成とその課題(2)	
	15	＜演習＞情報活用能力を育成する方法の提案	
使用教材	パソコン、Webブラウザ、Officeソフトウェア（WordとExcel）		
特記事項	なし		